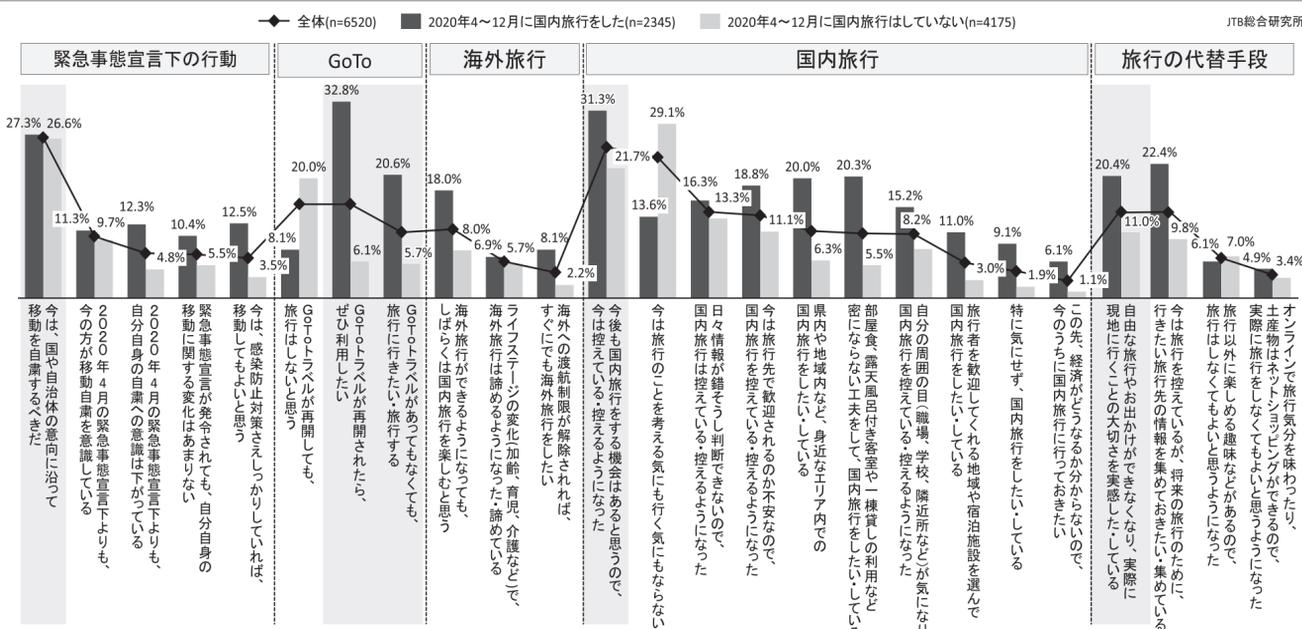


# 新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化と旅行に関する市場調査

## JTB総合研究所 2021年1月実施

### 旅行に対する意識



JTB総合研究所は、1月に実施した「新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化と旅行に関する意識調査」の結果を2月16日に発表した。旅行について自粛意識が強く、また、国内の宿泊施設を選ぶ際には「館内の感染防止対策の徹底」を重視していることが分かった。同調査の結果を抜粋して紹介する。

調査時点での旅行に対する意識が、前年より高まっている。前年より旅行経験の有無は連年、全体として高まっている。性別では男女共に旅行経験が高い傾向が見られた。また、旅行経験の有無は連年、全体として高まっている。性別では男女共に旅行経験が高い傾向が見られた。また、旅行経験の有無は連年、全体として高まっている。性別では男女共に旅行経験が高い傾向が見られた。

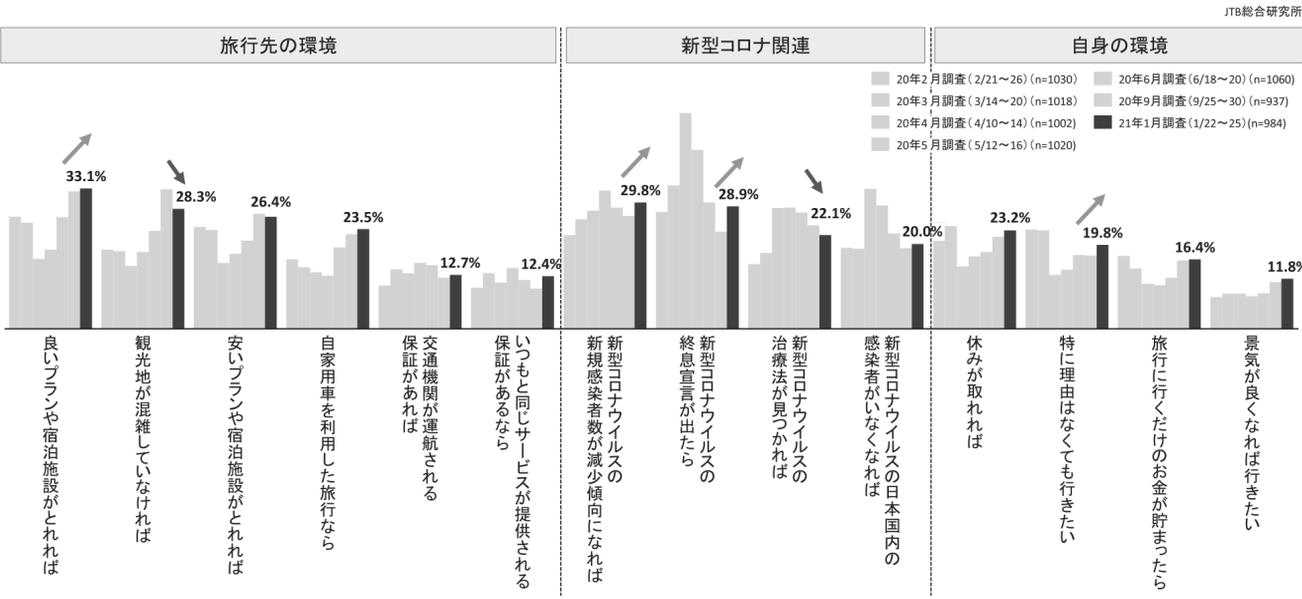
### 旅行「自粛意識」強い

#### 宿泊「感染防止対策」を重視

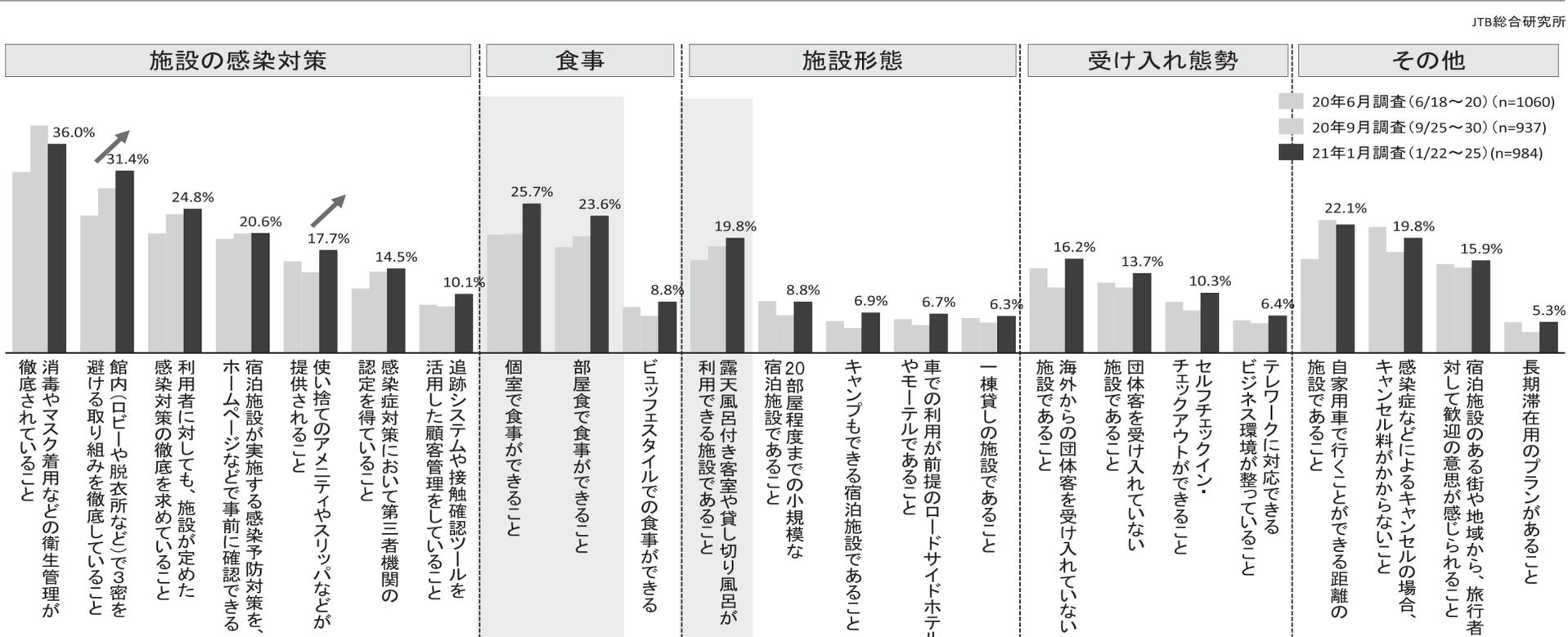
コロナ禍でのデジタルツール（全体3.9%）は前年より急激な普及に起因する。旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。また、旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。また、旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。

旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。また、旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。また、旅行経験者が4.9%、良いプランや宿泊施設が3.4%と前年より高まっている。

### 今後、どんな状況なら旅行に行きたいと思うか(20年2月~21年1月調査比較)



### 国内の宿泊施設を選ぶ際に、より重視するようになったこと(20年6月・9月・21年1月調査比較)



\* 20年6月調査の回答者は「2020年以内に国内または海外旅行を予定・検討している」、9月調査は「2021年6月までに国内旅行を予定・検討している」、21年1月調査は「2021年以内に国内旅行を予定・検討している」人